

歳入歳出決算

種 別	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険特別会計 国民健康保険事業を運営するための会計	79 億 9,377 万円	78 億 9,283 万円	1 億 94 万円
土地取得事業特別会計 公共施設用地をあらかじめ取得するための会計	3,987 万円	3,948 万円	39 万円
公設地方卸売市場事業特別会計 公設地方卸売市場を運営するための会計	4,148 万円	4,132 万円	16 万円
老人保健特別会計 75歳以上の方などの医療保険制度のための会計	8 億 940 万円	7 億 7,684 万円	3,256 万円
霊園事業特別会計 霊園の用地取得や管理運営のための会計	5,429 万円	5,427 万円	2 万円
介護保険特別会計 介護保険事業を運営するための会計	28 億 9,038 万円	28 億 4,450 万円	4,588 万円
後期高齢者医療特別会計 75歳以上の方などの医療保険制度のための会計	5 億 9,599 万円	5 億 9,452 万円	147 万円
合 計	124 億 2,518 万円	122 億 4,376 万円	1 億 8,142 万円

特別会計

特別会計とは、保険料や使用料など税金以外の特定の収入をもとに特定の事業を行う会計をいいます。収支を明らかにするために、一般会計と分けています。老人保健特別会計は平成20年度に後期高齢者医療特別会計に改正されましたが、会計処理が残るため継続しています。

公営企業会計

公営企業会計とは、一般の会社と同じように独自の収入でその経費をまかなう「独立採算」を原則とする会計をいいます。市には、「水道事業」や「下水道事業」、「病院事業」の3つの公営企業会計があります。

収益的収支

1年間の事業活動により得られる収益と費用を損益計算の形で表すもの。会社の経営成績

資本的収支

1年間に支出した施設の建設経費（施設建設のための借金の返済などを含む）とその財源となる収入

病院事業

【業務の状況】

市民病院

入院 56,418 人 (154.6 人/日)
前年度に比べて 3,130 人、1日平均 8.1 人減少しました。

外来 173,258 人 (710.1 人/日)
前年度に比べて 812 人、1日平均 3.4 人増加しました。

泉郷診療所

外来 3,425 人 (23.8 人/日)
前年度に比べて 54 人、1日平均 0.4 人増加しました。

支笏湖診療所

外来 995 人 (4.1 人/日)
前年度に比べて 43 人、1日平均 0.2 人増加しました。

【決算の状況】

収益的収支の決算

収入 50 億 1,067 万円

支出 52 億 4,627 万円

資本的収支の決算

収入 8 億 2,717 万円

支出 12 億 2,012 万円

内部留保資金残高
9 億 3,395 万円

下水道事業

【業務の状況】

排水戸数 36,981 戸
市が下水道の処理をしている建築物の戸数。前年度に比べて 279 戸増加しています。

総処理水量 18,241,220 m³
市が下水道で処理した汚水の総水量。前年度に比べて約 3.3% 減少しました。

有収水量 13,874,707 m³
総処理水量のうち、料金収入が得られる水量。前年度に比べて約 3.3% 減少しました。

有収率 76.06%
下水道の総処理水量のうち有収水量の割合で高いほど良好な指標。前年度とほぼ同じ率でした。

【決算の状況】

収益的収支の決算

収入 25 億 5,438 万円

支出 25 億 524 万円

資本的収支の決算

収入 10 億 8,637 万円

支出 22 億 5,303 万円

内部留保資金残高
10 億 6,629 万円

水道事業

【業務の状況】

給水人口 92,143 人
市が水道で飲料水を供給している人の数。前年度に比べて 379 人増加しています。

総配水量 11,902,989 m³
飲料水として浄水場から送り出された総水量。前年度に比べて約 2.1% 減少しました。

有収水量 11,143,052 m³
総配水量のうち、料金収入が得られる水量。前年度に比べて約 2.2% 減少しました。

有収率 93.62%
水道の総配水量のうち有収水量の割合で高いほど良好な指標。前年度とほぼ同じ率でした。

【決算の状況】

収益的収支の決算

収入 16 億 8,829 万円

支出 16 億 4,538 万円

資本的収支の決算

収入 3 億 9,356 万円

支出 13 億 315 万円

内部留保資金残高
11 億 7,019 万円

※内部留保資金は、過去からの利益（黒字）などの蓄積によって生まれた資金で、事業運営に必要な運転資金になります。